

頼がうてはあま

今年の冬はさむい

去年 これに午がれば 兎分と思つていら

る物 着る中とさむい

あまにわいのが ほしいと思つていの

でも高い

こればかりでさ と思つても

おにんに午がなる

今年も しやあをすう

とさうが

子あまの物本 へいふにさる

~~子あまの~~ やすい

よと せあうの どののあま

千ニヤク ちうはすだん

あまにかまてくる

空想を思ふ さむくては 5人あま

決心してはるす

手だ 系あま とあまにすう

あまのすの かいすうが

みると ちうあま ちうあま ちうあま ちうあま

色はとうてい

手を運してやる 手はとろろ

肩がたり 肩をたぶらしてやる

用するに 肩甲がひろすぎる

たしか 肩中のひろい人 いまにか

いんち 肩がいのしし 着てもうさる

そのうろ 肩人 思いあたらる

自分で着ることにした

髪はあても 思ふうろにけりか

やめとけ 肩 肩が

2024  
12/16